同志社女子大学大学院 薬学研究科医療薬学専攻 博士課程 履修モデル

事例② : 6年間の医療薬学を修めて、薬物治療には画期的新薬の開発が必要であることを痛感し、企業の研究所で創薬研究を行うことを目指している。 A群6単位、B群4単位、C群6単位、実習6単位、研究指導16単位、計38単位取得。 「増殖因子を標的とした新規制癌剤のケミカルデザイン」というテーマで博士論文を提出

	Ī			<u>ルナッイン」というナー</u>	(では上間)べとは	T							
	-	1年次		2年次		3年次		4年次		単位			
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期				
A群 (基礎薬: 域)	学領	医薬品分子機能解析学 特論②	分子病態生化学特論②							特論		8	
		医薬品構造機能相関学 特論②								1寸 前冊			
		基礎薬学総合実習②								実習			
B群 (医療薬 域)				臨床治療薬効学特論②	薬効評価学特論②					一特論	4	6	
	学領												
	-		医療薬学総合実習②							実習	2		
C群 (実践的臨床 薬学領域)				生物薬剤学特論②	感染制御処方学特論②	がん疾患関連処方学特 論②				特論			
]臨床									行訊		8	
>K 1 12				実践的薬剤処方解析実 習A②						実習	2		
研究指導 科目		薬学特別研究一 I ④(テーマ、方針の決定)		薬学特別研究一Ⅱ④(研究の遂行)		薬学特別研究一Ⅲ④(研究の遂行)		薬学特別研究一IV④(博士論文の完成)		16			
単位	半期	6	4	6	4	2	0	0	0				
	通年	4		4		4		4		38			
	計	14		14		6		4					